

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム実夢 大覚寺

## 目標達成計画

作成日: 令和元年 9月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	管理者が近隣の小学校1校中学校2校の出向いてボランティア、体験学習の受け入れができることを伝えているが申し込みはまだない。	ボランティアや体験学習の受け入れ態勢を整え小中学生にも認知症に関する理解を深めてもらい地域の一員として日常的に交流ができるようにする。	総合学習や夏休みの自由研究等で活用しても耐えるよう再度提案をしていく。	12ヶ月
2	40	食事のメニューは年々充実しているが、利用者さんが直接、調理に係ることは少ないのが現状である。	畑での野菜作りから日々の調理まで職員と一緒にこなうことで、リハビリを兼ねた体力づくり、物忘れの予防に役立てる。	年間計画を立て苗の植え付け、水まき、収穫、調理を職員と一緒にこなっていく。利用者さん一人一人の力にあわせ個別に畑仕事、調理作業のメニューを考えていく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。